

東日本大震災と野菜の輸入について

平成23年4月18日(月)

東日本大震災と野菜の輸入について

3月の輸入量をみると、たまねぎは増加しているが昨年以来の国内産の不作によるものとみられる。

キャベツ、レタスは増加しているが量的には大きなものではない。

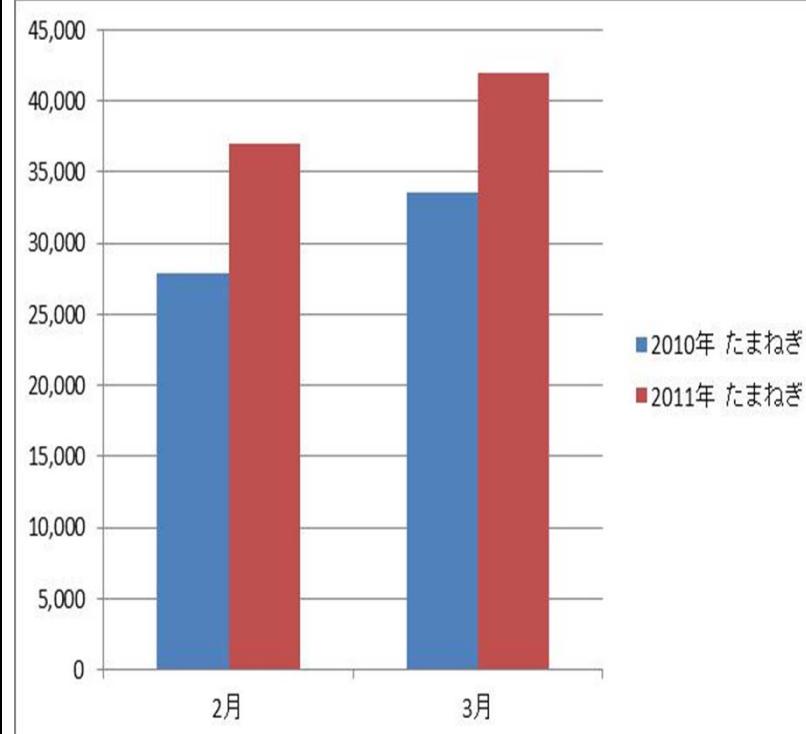
だいこん、はくさいも前年を上回っているが元々この時期の輸入量自体が数10トン程度と少ないので、国内産の代替としているといいがたい。

現状では、震災の影響で輸入が大きく増えているという実態はないが、正確な情報にもとづく国内産野菜の需要拡大に努める必要がある。

輸入数量 2010年及び2011年比較 (2月～3月)

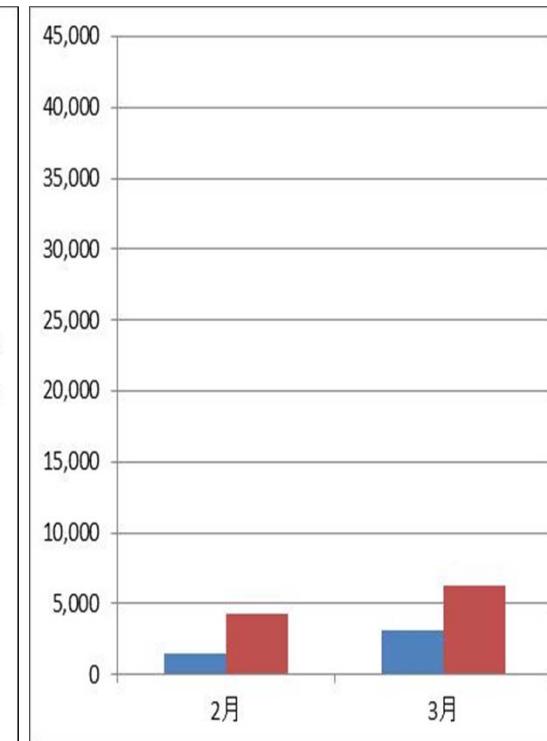
たまねぎ

単位:トン



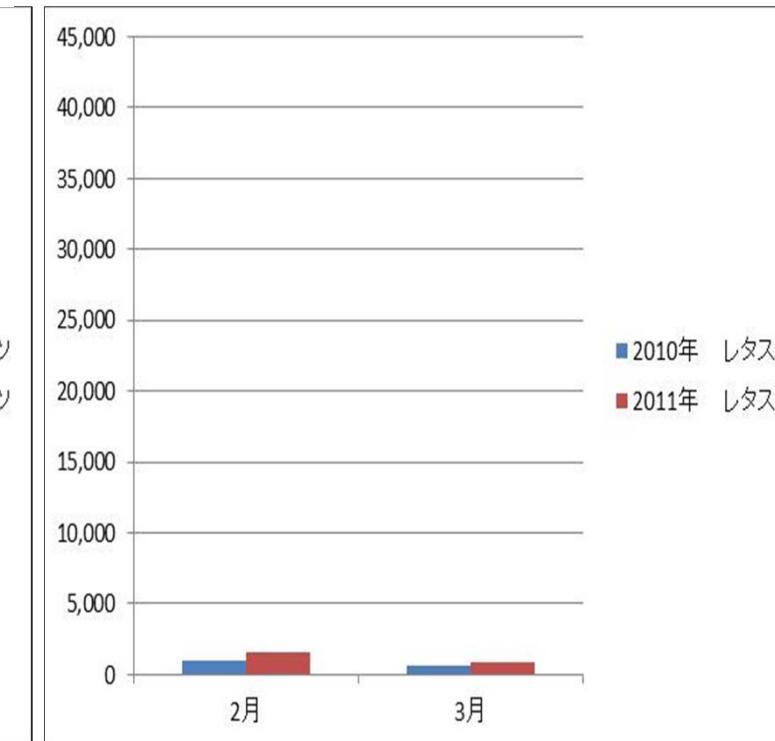
キャベツ

単位:トン



レタス

単位:トン



資料:ベジ探 原資料:農林水産省 植物検疫統計

《大規模生産者・法人の皆様への窓口を開設しました! (直接契約課)》

★野菜ソムリエの旬ナビゲーション「ベジシャス」

http://www.alic.go.jp/y-suishin/yajukyu01_000076.html

●問い合わせ先 独立行政法人農畜産業振興機構 野菜需給部 需給業務課 村野、三部、須藤 TEL03-3583-9483、FAX03-3583-9484